

聖アンデレ教会のみなさま

平和

大斎始日（灰の水曜日）の礼拝が、高橋宏幸教区主教の司式・説教により、聖アンデレ教会の聖堂で2月17日に献げられ、今年の大斎節が始まりました。新型コロナウイルス感染症へ対応のことがあり、その終息を祈りつつ、非公開・動画配信での礼拝でした。またそれに合わせて、第20通目となる教区主教メッセージが発信されました。

聖アンデレ教会では、大斎のプログラムとして、日曜日の夕の礼拝にショートメッセージと黙想、期節の祈りを加えてお献げします。当面、非公開の礼拝ですが、聖アンデレ教会のホームページより、他の礼拝同様同時配信いたします。下の案内をご覧ください。

例年作成されていた大斎節の黙想のための冊子は、教区で同様のものがさらに内容豊かに作成されていますので、それをご活用ください。日本聖公会東京教区のホームページからご覧いただけますが、ご希望の方には印刷された冊子としてお届けすることができますので、教会事務室までお知らせください。

繰り返してのお知らせになりますが、牧会訪問、ご自宅や病床での陪餐、ご家族、少人数での礼拝や記念式の実施や参加を希望される方は教会までご連絡ください。またご希望の方にはメールやFAXで毎週の週報をお届けしています。

大斎節の日々を、神様のお守りとお導きのうちに過ごすことができますよう、お祈りいたしましょう。感謝

2021年2月20日

聖アンデレ教会

牧師 司祭フランシス下条裕章
聖職候補生 スザンナ中村真希

聖アンデレ教会の2021年大斎プログラム

夕の礼拝と黙想

2月21日（日）、28日（日）3月7日（日）、14日（日）21日（日） 午後5時
大斎節中の主日夕、「夕の礼拝と黙想」を聖アンデレ教会ホームページより配信します。

自らの信仰を顧み、神様との関係を新たに見つめなおすこの期節に、共に主を賛美し、祈りを深める機会にしましょう。

毎週用いる式文は同じくホームページに掲載されています。どうぞそれぞれの場所で、配信を通してご参加ください。また、式文は個人で用いることもできますので、その時間に配信をご覧になれない方はどうぞそれぞれの場所、時間にお祈りください。



聖アンデレ
教会 HP



聖アンデレ
主教座聖堂
HP



日本聖公会
東京教区
HP